

江崎 貴大 議員

無会派



問 重層的支援体制の整備は

答 庁内連携の促進を図っていく

問 地域福祉計画に重層的支援体制の整備をどのように盛り込むか。

答 **〔健康福祉部長〕** 包括的な支援体制の整備に係る事業として位置付ける。

問 庁内の体制作りは。

答 地域福祉計画策定に係る関係機関調整会議を引き続き活用し、庁内連携を図る。

問 今後の中学卒業後の不登校・引きこもり対策は。

答 既存相談窓口の位置付けを整理していく。

問 不登校経験のある中学卒業者やその家族への関わりは。

答 「**※カラフル**」の相談体制で対応している。今後、家族支援の視点を念頭に対応する。

問 今後の地域での居場所づくりは。

答 地域住民等が主体となった地域課題の解決が重要で、行政支援として**※コミュニケーション**ソーシャルワーカーの配置が必要。

問 児童発達支援センター設置に向けた進捗状況は。

答 令和8年度末までに海部南部圏域で設置を目指す。

問 センターに期待する役割は。

答 身近な地域で中核機能の提供ができる体制を整備する。

問 コミュニティソーシャルワーカーの導入は。

答 社会福祉協議会に1人配置。



※カラフル
スクールカウンセラーによる子ども相談室

※コミュニケーション
ソーシャルワーカー
地域福祉のコーディネート役

問 中小企業発展による地域振興を

答 商工会と共に研究していく

問 中小企業の情報発信への支援は。

答 市主催イベントで、商工会が企業PRブースを設置し、創業支援のPRを行っている。

問 市内中小企業の交流は。

答 商工会員が、部会ごとの勉強会、視察研修、懇親会などを毎年開催。

問 情報発信や情報交換、交流のため、異業種交流展示会に市として出展ブースを確保する考えは。

答 しんきんビジネスフェアに令和元年から、商工会が市内企業とブースを出展している。

問 小規模で甘受しているものを合同・大規模にすることで、実現可能になるのでは。

答 商工会と共に研究する。

問 中小企業の発展がもたらす効果は。

答 **〔市長〕** 優良企業の増加により雇用促進、市税増収、市民サービス拡大という効果を期待。

問 その支援に対する考えは。

答 「**聞く場**」とする意見交流や「**見せる場**」とする情報発信などを商工会と模索していく。



▲みせるばやよ (八尾市)